



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 帰省中に事務所訪問 「頑張ってます！」

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）に、12月22日（月）、北海道から栃木に帰省した高根澤龍希士長（第6即応機動連隊・美幌駐屯地）の事務所訪問があった。

高根澤士長は、那須塩原市出身・那須高校卒業の入隊4年目の隊員で、現在は、北海道美幌駐屯地で勤務している。昨年は地元のお祭り『那珂川町鮎のつかみ取り』広報展及び西那須野駅市街地広報の支援に来てくれるなど、当時の担当広報官は、異動してしまっただが、現在も事務所を訪問してくれている。

高根澤士長は「興味を持っての学生がいたら紹介しますので、その時はよろしくお願いします。自衛隊生活頑張っています。もう少しで陸曹になれそうです」と募集支援の思いや近況など熱く語ってくれた。訪問を対応した松田1尉は、大田原管内から入隊して、頑張って成長していく姿に感心するとともに、今後の地域での活動協力を依頼した。

大田原地域事務所は「今後も帰省等で、地元出身の隊員の協力を依頼して、募集活動に活かして行きたい」としている。



懇談の様子



熱い握手を交わす所長高根澤士長

## 年末年始休暇！入隊者の自宅訪問 ～栃木からこれからも応援します！～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）は、12月23日（火）、武山駐屯地に8月下旬に入隊し、相馬原駐屯地で教育中の木村 和正2陸士の年末休暇に合わせ、近況確認と激励を兼ねて担当広報官が自宅を訪問した。

木村2陸士は、大田原地域事務所で令和7年度初めての入隊者で、武山駐屯地での教育について「訓練は厳しかったけど、多くの仲間が助けられて、頑張れました。教育中に一般曹候補生が合格したので、自衛隊で定年まで頑張ろうと思います」と話してくれました。また「今までなかなか仕事に恵まれなくて、苦労しましたが、自衛隊に入隊してよかった」とも話してくれた。最後に教育隊で頂いた賞状を誇らしげに見せてくれると、木村2陸士の成長した姿に、担当広報官も感慨深い様子で見つめていた。

大田原地域事務所は「今後も入隊者が自衛官として、心も体も成長してくれることを期待している。将来、活躍してくれることを祈るとともに、今後もしっかりアフターケアをしていく」としている。



入隊前の担当広報官とのツーショット



誇らしげに賞状を見せてくれた。